

## 人事委員会議事録（第1662回）

### 1 開催日時

令和3年7月1日（木）15:00～16:00

### 2 開催場所

兵庫県人事委員会 審理室

### 3 会議に出席した者

委員	松田直人	委員長
	鈴木尉久	委員
	長尾真	委員
事務局職員	西村嘉浩	事務局長
	森本剛史	任用課長
	吉川昭裕	給与課長
	岡野揮代美	任用課副課長兼給与課副課長

## 開 会

### 第1号議案

#### 議事録の承認を求める件

人事委員会議事録（第1661回）について、審議の結果、原案どおり承認した。

### 第2号議案

#### 公立学校職員等の退職手当に関する条例に基づく兵庫県教育委員会からの意見照会の件

任用課長が、標記照会に対する回答を説明し、審議の結果、原案どおり承認した。

（委員）

今回の場合は他の証拠によって非違行為があったと事実認定できるが、本来は被害生徒本人から直接聴取した記録を作成すべきであり、今後は事務処理に注意すべきだ。

### 第3号議案

#### 資格免許職採用試験筆記試験合格者決定の件

任用課長が、標記試験の実施状況、合格基準及び合格発表日（7月2日）等を説明した後、同試験の合格者（案）を諮り、審議の結果、原案どおり決定した。

（委員）

保健師（一般）は、受験者全員が合格しているが、最終合格予定数の4倍の筆記試験合格者数を確保できていない。保健師（警察）を受験して不合格の者が保健師（一

般)の筆記合格圏内に入っている場合、受験者がどちらでもいいのであれば、より多くの受験者を面接できるよう、保健師(一般)で合格させることはできないのか。

(事務局)

今年度から、最終合否判定の段階で一方の区分の合格予定数を確保できない場合は、もう一方の区分で合格させる取扱いにしたが、筆記試験の段階ではそういう取扱いにはしていない。

(委員)

保健師はコロナ禍で確保が困難になっている職種であり、よい人材を一人でも多く確保できるよう、来年度以降の課題として検討していただきたい。

閉 会